



# 沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

令和4年12月分

（増減・伸率は対前年同月比）

## ●今月のポイント

### ●輸出

・輸出総額は61億31百万円、対前年同月比2.9倍（2ヵ月連続の増加）

- ・主な増加品目は「石油製品」（全増）、「再輸出品」（2.1倍）、「加工油脂及びろう」（7.3倍）  
（主な減少品目は「金属鉱及びくず」（▲82.2%）、「輸送用機器」（▲81.1%）、「パルプ及び古紙」（▲22.7%））
- ・国（地域）別構成比はニュージーランド（78.6%）、香港（3.7%）、台湾（3.5%）、アメリカ（2.6%）、韓国（2.2%）

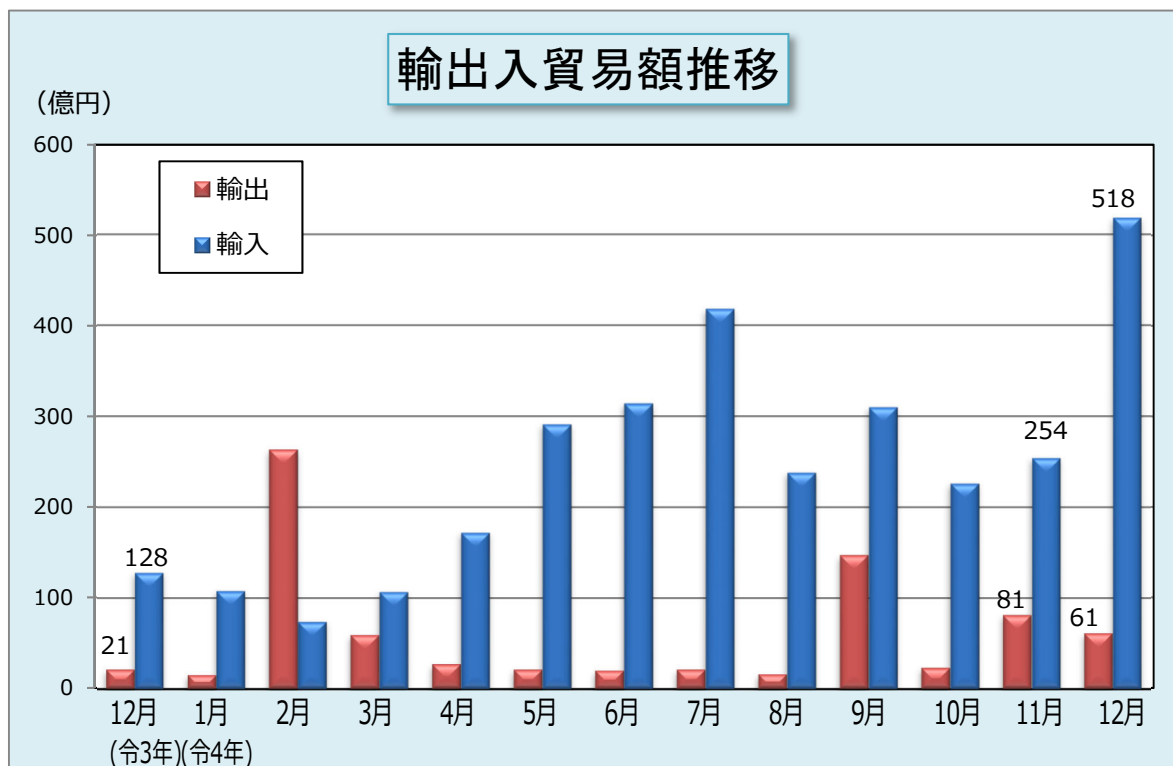
### ●輸入

・輸入総額は517億63百万円、対前年同月比4.1倍（15ヵ月連続の増加）

- ・主な増加品目は「原粗油」（全増）、「石炭」（6.5倍）、「天然ガス及び製造ガス」（67.3%）  
（主な減少品目は「穀物及び同調製品」（▲45.1%）、「電気機器」（▲47.4%）、「家具」（▲44.9%））
- ・国（地域）別構成比はサウジアラビア（52.8%）、オーストラリア（18.1%）、中国（8.3%）、インドネシア（6.4%）、アメリカ（2.5%）

### ●差引

・差引額は456億32百万円の入超（前年同月は106億30百万円の入超）



## 1. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名 (金額・伸率)	構成比	主要国 (地域) (金額・伸率)
1 石油製品 (48億17百万円、全増)	78.6%	ニュージーランド (48億17百万円、全増)
2 一般機械 (2億96百万円、▲9.1%)	4.8%	アラブ首長国連邦 (52百万円、58.5%) 香港 (52百万円、21.9倍)
3 パルプ及び古紙 (1億53百万円、▲22.7%)	2.5%	台湾 (99百万円、▲20.1%) インドネシア (20百万円、▲40.4%)
4 肉類及び同調製品 (1億42百万円、▲2.9%)	2.3%	香港 (1億13百万円、1.1%) シンガポール (18百万円、▲40.7%)
5 再輸出品 (1億31百万円、2.1倍)	2.1%	アメリカ (91百万円、3.4倍) 香港 (15百万円、▲11.6%)
<b>増加品目 (増加額・伸率)</b>		<b>主な増加国 (地域)</b>
1 石油製品 (+48億17百万円、全増)		ニュージーランド
2 再輸出品 (+69百万円、2.1倍)		アメリカ
3 加工油脂及びびろう (+45百万円、7.3倍)		韓国
<b>減少品目 (減少額・伸率)</b>		<b>主な減少国 (地域)</b>
1 金属鉱及びびくず (▲5億27百万円、▲82.2%)		ベトナム、韓国
2 輸送用機器 (▲2億81百万円、▲81.1%)		台湾
3 パルプ及び古紙 (▲45百万円、▲22.7%)		台湾、インドネシア

### (2) 主要国 (地域) 別動向

国 (地域) 名 (金額・伸率)	構成比	主要品目 (金額・伸率)
1 ニュージーランド (48億19百万円、殆全増)	78.6%	石油製品 (48億17百万円、全増)
2 香港 (2億30百万円、19.5%)	3.7%	肉類及び同調製品 (1億13百万円、1.1%) 一般機械 (52百万円、21.9倍)
3 台湾 (2億12百万円、▲72.1%)	3.5%	パルプ及び古紙 (99百万円、▲20.1%) 飲料 (34百万円、▲21.1%)
4 アメリカ (1億60百万円、2.0倍)	2.6%	再輸出品 (91百万円、3.4倍) 一般機械 (40百万円、0.5%)
5 韓国 (1億33百万円、▲46.9%)	2.2%	金属鉱及びびくず (53百万円、▲72.6%) 加工油脂及びびろう (52百万円、7.3倍)

## 2. 輸入動向

### (1) 主要品目別動向

品名 (金額・伸率)	構成比	主要国 (地域) (金額・伸率)
1 原粗油 (273 億 53 百万円、全増)	52.8%	サウジアラビア (273 億 53 百万円、全増)
2 天然ガス及び製造ガス (81 億 44 百万円、67.3%)	15.7%	オーストラリア (81 億 44 百万円、67.7%)
3 石炭 (39 億 19 百万円、6.5 倍)	7.6%	インドネシア (28 億 4 百万円、4.6 倍) オーストラリア (11 億 15 百万円、全増)
4 石油製品 (28 億 68 百万円、17.5 倍)	5.5%	中国 (26 億 77 百万円、17.0 倍) 韓国 (1 億 91 百万円、28.5 倍)
5 一般機械 (12 億 82 百万円、91.6%)	2.5%	カナダ (8 億 51 百万円、89.1%) イタリア (1 億 83 百万円、全増)
<p><b>増加品目 (増加額・伸率)</b> <span style="float:right">主な増加国 (地域)</span></p> <p>1 原粗油 (+273 億 53 百万円、全増) <span style="float:right">サウジアラビア</span></p> <hr/> <p>2 石炭 (+33 億 14 百万円、6.5 倍) <span style="float:right">インドネシア、オーストラリア</span></p> <hr/> <p>3 天然ガス及び製造ガス (+32 億 77 百万円、67.3%) <span style="float:right">オーストラリア</span></p> <hr/> <p><b>減少品目 (減少額・伸率)</b> <span style="float:right">主な減少国 (地域)</span></p> <p>1 穀物及び同調製品 (▲3 億 81 百万円、▲45.1%) <span style="float:right">タイ、アメリカ</span></p> <hr/> <p>2 電気機器 (▲2 億 54 百万円、▲47.4%) <span style="float:right">アメリカ、台湾</span></p> <hr/> <p>3 家具 (▲1 億 31 百万円、▲44.9%) <span style="float:right">中国</span></p> <hr/>		

### (2) 主要国 (地域) 別動向

国 (地域) 名 (金額・伸率)	構成比	主要品目 (金額・伸率)
1 サウジアラビア (273 億 53 百万円、殆全増)	52.8%	原粗油 (273 億 53 百万円、全増)
2 オーストラリア (93 億 73 百万円、88.1%)	18.1%	天然ガス及び製造ガス (81 億 44 百万円、67.7%) 石炭 (11 億 15 百万円、全増)
3 中国 (42 億 85 百万円、2.7 倍)	8.3%	石油製品 (26 億 77 百万円、17.0 倍) 肥料 (2 億 5 百万円、11.8 倍)
4 インドネシア (33 億 31 百万円、4.3 倍)	6.4%	石炭 (28 億 4 百万円、4.6 倍) その他の動植物性原材料 (3 億 66 百万円、全増)
5 アメリカ (13 億 7 百万円、12.2%)	2.5%	果実及び野菜 (5 億 57 百万円、18.2 倍) 肉類及び同調製品 (2 億 79 百万円、2.9 倍)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課  
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階  
TEL. 098-862-9650

